

## 地域活性化伝道師プロフィール

分野	地域産業・イノベーション・農商工連携		農・林・水産業	
	地域医療、福祉・介護、教育		観光・交流	◎
	地域コミュニティ・集落再生	◎	環境	○
	地域交通・情報通信		まちづくり	○
ふりがな	かいづ ゆりえ			
氏名	海津 ゆりえ			
所属	名称	文教大学国際学部		
	役職	教授		
連絡	住所 (職場)	〒121-8577 東京都足立区花畑5-6-1		
	連絡先	e-mail	kaizu[アットマーク]bunkyo.ac.jp	
		TEL 03-5686-8577	FAX 03-5856-6009	
	連絡方法	E-Mailでお願いします		
略歴	<p>農学博士。立教大学で理学部化学科を専攻した後、テイクナイン計画設計研究所にて地域計画に従事。1995年に、まちづくりとエコツーリズムの調査研究、推進支援を専門とするコンサルティング会社「資源デザイン研究所」を設立(代表取締役)。国内外のエコツーリズム・サイト調査や開発支援、著作等を行なう。2007年4月より文教大学国際学部に着任、現在に至る。エコツーリズム、観光を通じた国際協力などを教える。フィールドは西表島、小笠原諸島、二戸市、裏磐梯、南大東島、湘南地域、フィジー、ガラパゴスほか。離島や中山間地域の村等。</p> <p>小笠原振興開発審議会委員、環境省エコツーリズム委員、東京都エコツーリズムサポート委員、地元から発信する旅づくり in 茅ヶ崎実行委員長。NPO 法人日本エコツーリズム協会理事、NPO 法人日本ガラパゴスの会理事 ほか。</p>			
著作・論文等	<p>・『日本エコツアーガイドブック』(岩波書店、2007)</p> <p>・『エコツーリズムの世紀へ』(エコツーリズム推進協議会、1999)編著</p> <p>・『観光学入門』(有斐閣)共著 等</p>			
取組概要	<p>・1. 資源調査(宝探し)の支援 岩手県二戸市や南大東村など、里山や離島等での資源調査に関わってきました。住民とともに宝探しをし、そこからイノベーションを興す活動を支援しています。答えは観光ばかりではなく、ブランド開発等へも展開していきます。</p> <p>・2. エコツーリズムの推進 西表島や裏磐梯等でエコツーリズムのスタートアップの支援を行ってきました。このようなエコツーリズム推進地域への全般的アドバイス(推進方策、人材育成等)を行います。</p> <p>3. 宝探しからエコツーリズムへ—観光まちづくりへの支援</p>			



※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メール送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

	<p>地域づくりは長い年月をかけ、多様な人とのネットワークを広げながら進めるものです。数年かけて、宝探しからエコツーリズムの推進までの経緯をトータルでサポートします。</p> <p>・4. その他 学生参加型調査、プロのガイドとの協働によるツアー開発、日本エコウォーク環境貢献推進機構との連携による「まちあるき」の開発等、私のチャンネルを活かした支援が可能です。</p>
メッセージ	<p>地域づくりには終わりはありません。「誰のために?」「なぜ?」に地域の人々が答えを持って、一人一人が語れる地域は、たとえ時間はかかっても、一年、一年魅力的な輝く地域に変わって行きます。地域づくりとは、地域のことを考え、共有し、明るく住まおうとする人を興すことです。一緒に、地域づくりを楽しみましょう!</p>
関連ホームページ	<p>文教大学国際学部 <a href="http://www.bunkyo.ac.jp/faculty/kokusai/">http://www.bunkyo.ac.jp/faculty/kokusai/</a></p>
活動エリア	<p>全国</p>

- ※ 公開できる情報のみ掲載しています。
- ※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。
- ※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。